

TES会中部支部 第135回クレーム事例勉強会

検討年月日	2019/8/23		Cグループ					
品名(拡大写真)	黒色の無地ブラウス							
	組成	取扱 扱い 絵 表示 (旧 表示 )	103	201	301	401	501	601
	指定外繊維 (植物系再生繊維) 100		104	202	302	402	502	602
			105		303	403		603
			106		304			604
			107					
			ネット			あて布		
			無蛍光					
			中性					
								タンブル禁止
申し出クレーム内容	1シーズン着用しただけで表面が白っぽくなって着られなくなった							
クリーニング処理法	洗濯回数は不明(着用・洗濯に関する詳細な情報はない)							
グループ検討内容	[観察及び原因推察] ①縫い付けネームに、毛羽立ちと白化に関する注意表示はある ②このタイプの繊維の典型的な白化現象である ③白化の原因は着用中、洗濯時の摩擦、絞りによると思われる ④脱液が長すぎて絞り過ぎになるのもよくない ⑤洗濯は裏返してすることである程度の効果は期待できる							
検査機関検討内容	[観察] ①申し出の白っぽさは黒色の生地の色化ではなく、部分的な白化と考えられる。特に衿周り、脇部分、ボタン周りに多く見られる。シワの折れ山部分にも白化が発生している ②白化は製品の表面にが目立ち、裏面には発生少ないように感じる  [推測] ①白化が、着用や洗濯によって擦れが発生しやすいシワの箇所や表面に表れていることから、擦れによる白化が推測される ②絵表示が手洗い、タンブル禁止であるが、洗濯機を使用した洗濯やタンブル乾燥器を使用したことによって通常使用時以上に外力が加わった可能性が考えられる ③組成繊維である指定外繊維(植物系再生繊維)は、特徴として摩擦などにより白化しやすい特徴がある  [原因] 凹凸のある部分やシワの部分に白化が目立つことから、着用中や洗濯時による摩擦による、植物系再生繊維の特有のフィブリル化による白化と思われる。							